

たくさんのご寄附 ありがとうございます！

|2024年8月

市では、皆様から頂いた寄附金や寄贈品を、市政発展のため様々な事業に活用しています。これからも魅力ある旭川のまちづくりに努めてまいりますので、温かいご支援をお願いします。



(株)アイテック 様

代表取締役社長 池生圭輔 様 (中央)、取締役副社長 池生大貴 様 (右)、専務 松橋誓也 様 (左)

1,370,000 円 (市内中学校のテニスコート整備)



(株)石田兼松八興建設 様

100,000 円 (都市緑化基金)



旭川塗装工業協同組合 様

505,890 円 (市内放課後児童クラブの屋根の塗装)

市に対する10万円以上の寄附または寄贈に伴う感謝状贈呈式を行い、報道発表を了承された団体を掲載。※寄贈は相当額。

各種基金の詳細はこちら



ASAHIKAWA 100 PRIDE vol.16

株式会社青井商店

創業100年を超える作業用品の老舗

極寒の旭川発の高品質。防寒手袋に魂を込める！

大正12年創業。昨年「100年企業」となった(株)青井商店(1の13)は、手袋や作業用品の製造、卸売の会社です。「当初は軍手製造でしたが時代の変化で昭和50年に製造をやめ、卸売業に転換しました」と語るのは、5代目社長の青井貴史さん。

卸事業拡大の一方、「現場のニーズと商品のギャップを感じ、やはり自分で作らなければ」と商品開発し、今は防寒手袋が主力商品に。製造は外部委託で、社長自身も商品の実験や展示会、営業などで足繁く国内外に通います。「低温でも柔らかく、動きやすく蒸れにくいのが良い防寒手袋。開発実験はマイナス60度になるロシアでやってます」。社員の8割は旭川出身。「旭川の人は寒さの肌感覚があり、仕事に生かせるんです」といいます。その皆さんが自社開発する手袋を含め、同社の防寒手袋の取扱品目数は道内トップ/市民や道民の定番で全国や海外でも人気の「AOI WORKS」ブランドの手袋、改めてこの冬の相棒にいかがですか？



①豊富な防寒商品は旭川の冬の必需品 ②手袋は200種類以上が自社オリジナル/お店でよく見る作業用品がズラリ ③(株)青井商店 代表取締役社長 青井貴史さん ④会社はポジティブな空気いっぱい

ASAHIKAWA 100 PRIDE とは？

市制が施行されてから100年超の歴史を持つ旭川市。大正から令和にかけ様々な産業が発展する中で、「全国・世界に誇る旭川発！」をご紹介します。